JIMBO

NK SERIE埋込音量調整器施工説明書

NK SERIE

NK SERIE埋込音量調整器をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
正しく施工していただくために、事前にこの施工説明書をお読みください。誤った施工は、製品が故障する原因になります。

COMPO
コンポスイッチシステム

本製品は「コンポスイッチシステム」のコンセプトに基づいて設計したコンパクトな音量調整器です。
異種・複数台の建築電気設備系コントロールスイッチ類と共に、統一した意匠でひとつのプレートに美しくまとめられます。

- JIS C8375「大角形連用配線器具の取付枠」に適合する埋込取付形のトランス式音量調整器です。
- ハイインピーダンス系（100系・70系）スピーカーラインに接続する複数台（合計出力容量60Wまで）のスピーカー音量を5段階に切替できます。
- 音量調整後もフラットな周波数特性を維持。BGM放送など高品位な業務放送システムにも好適です。

製品仕様

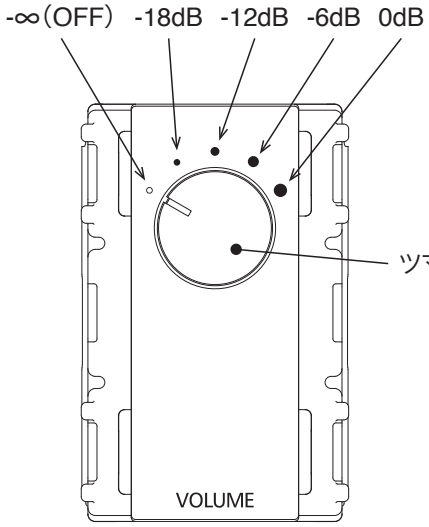
NKA-RT60

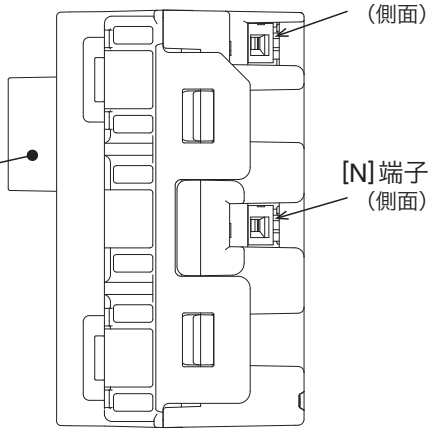
連続最大入力	60W
適合出力容量	0.5～60W（100系システム）　（70系システム；0.2～30W）
音量レベル	5段階（-∞（OFF）、-18dB、-12dB、-6dB、0dB）
周波数特性	100Hz～20kHz ±1dB
接続方式	3線式配線/2線式配線 両対応
使用温度範囲	-10℃～40℃
適合電線	銅単線 φ0.8～1.6mm
適合ボックス	JIS C8340、JIS C8435に規定する1個用スイッチボックス （壁面からボックス内側までの深さ42mm以上のもの）
公共建築工事標準仕様	国土交通省 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編） 第6編[通信・情報設備工事]第1章[機材]第9節[拡声装置]適合

各部名称

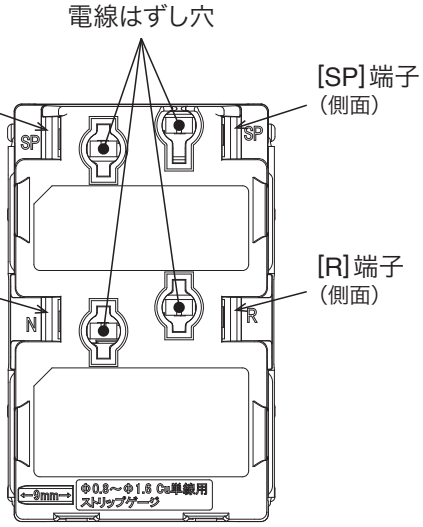
添付品
- 絶縁取付枠（BS-K）1個 **（※1）**
- 取付枠固定ビス（M4×35mm）2本

音量レベル（5段階）





器具背面



- ボックス取付の際は、器具取付面（壁面）からボックス内側まで42mm以上の深さがある深型ボックスを選定ください。
- 添付の絶縁取付枠（BS-K）に本製品をセットし、取付枠固定ビス（M4皿ネジ）を用いてボックスにねじ止めします。
  取付枠の変形を防ぐため、取付枠固定ビスは必要以上に締付けないでください。
  適正締付トルク：0.4N･m（4.1kgf･cm）以下

※1 当社製 金属取付枠[BS-C]（別売）にもセット可能です。
他の器具と連接取付する場合は、裏面「連接取付時の注意事項」も併せてご覧ください。
本製品と絶縁取付枠（BS-K）、金属取付枠[BS-C]との脱着方法が不明な場合は、技術資料「取付枠の器具脱着要領」をご覧ください。

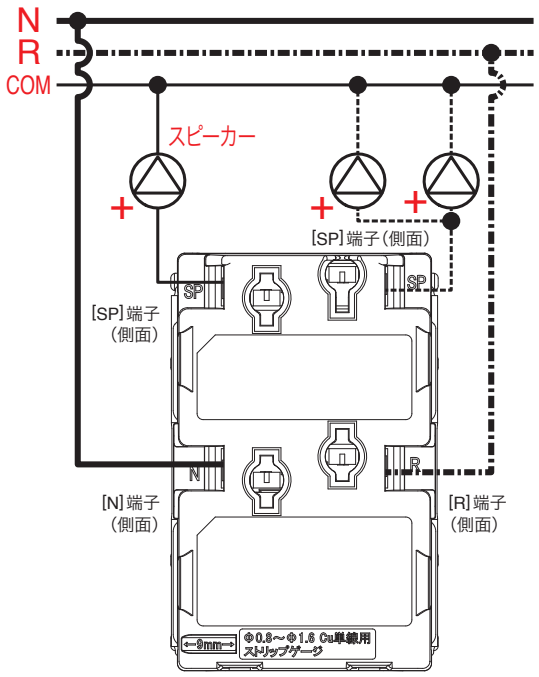
（裏面もご覧ください）

結線図

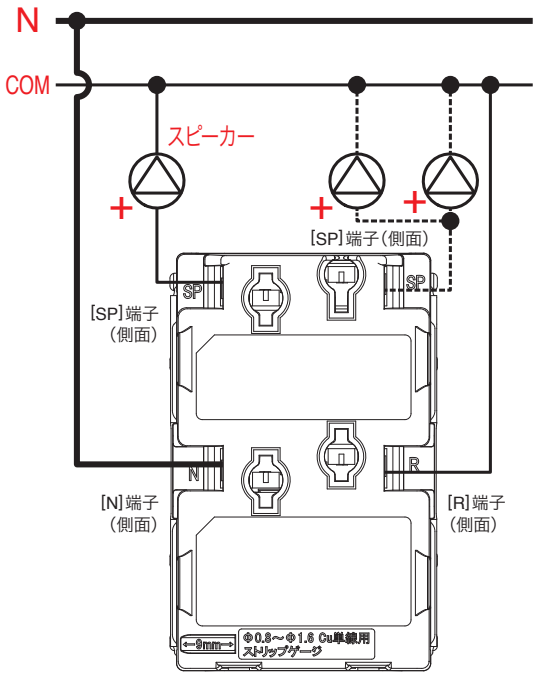
・**3線式配線**の場合、放送アンプ側で緊急放送/一斉放送を行うと、本製品の音量調整つまみ位置に拘らず接続されたスピーカーは最大音量で鳴動します。

・R線を接続しない**2線式配線**の場合、放送アンプ側で緊急放送/一斉放送の操作を行っても、本製品の音量調整が常に有効となります。

3線式配線



2線式配線



施工要領

・スピーカーのHot(+)端子を本製品の[SP]に接続します。
スピーカーのCommon(-)端子は本製品を介さず、放送アンプのCOMラインに直接接続します。

・2箇所ある[SP]端子は同一機能です。
いずれか片方を使用しても、両方(複数スピーカー接続の場合)使用しても効果は変わりません。

・本製品1台につき、複数台のハイインピーダンス系スピーカーを接続できます。スピーカー入力容量(100系のワット数)の合計が60W以内(スピーカーの合成インピーダンス167Ω以上)であれば、接続数に制限はありません。

・各端子には**φ0.8～1.6mmの銅単線1本**を接続できます。
複数電線を接続する必要のある際は、スイッチボックス内で適切な銅単線用接続コネクタを用いて分岐接続してください。

・端子に電線を接続する際は絶縁被覆を9mm剥離した心線を、電線挿入穴の奥までまっすぐに差し込んでください。
端子から電線を抜く際は、背面の電線はずし穴をドライバーの先端で押しながら電線を引き抜いてください。

・撚り線を接続する場合はφ0.8～1.6mmの棒状圧着端子を使用してください。(ニチフ製TMEX TC-2-11S等)

・消防法令に規定する非常放送設備に該当する場合、配線には消防用耐熱電線(HPケーブル)を使用します。
金属管配線による場合は600V二種ビニル絶縁電線(HIV電線)も使用できます。
非常放送設備と兼用しない業務放送設備の場合、AEケーブル/VVFケーブル/IV電線等が使用できます。

連接取付時の注意事項

・本製品と低圧屋内配線の点滅器(100/200V回路の照明スイッチ等)や接続器(100/200V回路のコンセント等)を同一の化粧プレートに連接取付する際は、**低圧屋内配線(強電配線)とスピーカー配線との離隔に注意**してください。
〔内線規程3102-7条「配線と他の配線又は弱電流電線,…などとの離隔」参照〕
ボックス工事の場合は、強電配線のスイッチ・コンセントと本製品の隣接箇所に隔壁(セパレーター)を設け、**強電配線とスピーカー配線が直接接触しないよう施設**します。
(照明スイッチが有線リモコンスイッチである場合、照明制御回路が「小勢力回路」に該当のため離隔措置は必要ありません)

・本製品の使用温度範囲は-10℃～40℃です。**調光スイッチと連接取付する場合はPWM信号制御式調光器**(当社品番NKW-RPWMシリーズ)**との組合せを推奨**します。
発熱のある調光スイッチ・電子式スイッチ類と同一ボックスに連接取付する場合、本製品の使用温度範囲を逸脱するおそれがあります。正位相制御式/逆位相制御式調光スイッチを連接する場合、負荷容量は当該器具定格の半分以下に低減し使用してください。

・本製品は絶縁取付枠(BS-K)を添付していますが、金属取付枠のうち[BS-C]と連接取付を行う際には、左右の組合せに制約があります。詳しくは、総合カタログ「3 工事用配線器具 [付属品] 埋込取付枠」のページをご覧ください。
(本製品は金属取付枠にもセット可能です)

神保電器株式会社

札幌:(011)768-8666 仙台:(022)287-1095 東京:(03)5705-7392
名古屋:(052)982-8370 大阪:(06)6457-2931 福岡:(092)408-7724